

ダクトレール LUMI LINE(ルミライン) 直付け・吊下げ用

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

- ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。

工事店様へ

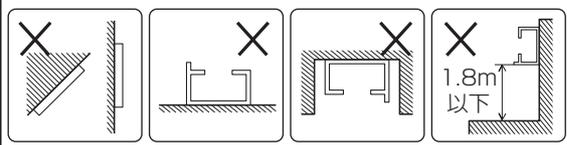
- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

<p>警告</p> <p>この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。</p>	<p>注意</p> <p>この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。</p>
---	--

警告

<p>厳守</p> <p>この器具は天井付・壁付・吊下げ兼用です。指定場所以外には取付けしないでください。火災・落下の原因となります。</p>  <p>傾斜天井・壁面へ縦方向 床面 掘込み天井 床面より1.8m以下の壁面</p>	<p>禁止</p> <p>器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下の原因となります。</p> <p>照明器具からの放射熱により、ダクトレールが過熱されます。ダクトレールの温度が65℃以下になるよう、連結パーツ(フィードインボックス、各種ジョイナー、エンドキャップ)から10cm以上離して照明器具を取付けてください。火災・感電・落下の原因となります。</p>
<p>水ぬれ禁止</p> <p>器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。</p>	<p>分解禁止</p> <p>器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下等の原因となります。</p>
<p>禁止</p> <p>周囲温度-5~35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。</p>	<p>厳守</p> <p>煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「CSセンター」にご相談ください。</p>

注意

<p>厳守</p> <p>電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●配線器具には寿命があり、標準的な使用期間は10年です。使用条件、使用場所で進行が異なりますが、毎年劣化が進行します。劣化により最終的に継続的使用が困難な状態が生じますので、早めの点検・交換をおすすめします。 ●1年に1回は「安全チェックシート」により、自主点検してください。「安全チェックシート」は弊社ホームページをご覧ください。 ●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。 	
--	--

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

仕様

- 屋内専用
- 天井付・壁付・吊下げ取付兼用

※必ず、電気設備技術基準（省令）および内線規程に従い施工してください。
 ※配線ダクト本体にかかる取付可能照明器具総重量は指定の値以下にしてください。

ダクトレール

	アース	1m用	1.5m用	2m用	3m用
品番	なし	DP-00211W(白)	DP-02115W(白)	DP-00212W(白)	DP-00213W(白)
		DP-00211S(シバ-)	DP-02115S(シバ-)	DP-00212S(シバ-)	DP-00213S(シバ-)
		DP-00211K(黒)	DP-02115K(黒)	DP-00212K(黒)	DP-00213K(黒)
	あり	DP-00211EW(白)	DP-02115EW(白)	DP-00212EW(白)	DP-00213EW(白)
		DP-00211ES(シバ-)	DP-02115ES(シバ-)	DP-00212ES(シバ-)	DP-00213ES(シバ-)
		DP-00211EK(黒)	DP-02115EK(黒)	DP-00212EK(黒)	DP-00213EK(黒)
定格	2P 15A 125V				
器具重量		約0.5kg	約0.7kg	約0.9kg	約1.4kg
取付可能照明器具総重量	取付方法により取付可能照明器具総重量は変わります。P8をご参照ください。				

※ダクトレールの全長（2本以上のダクトレールを接続する場合はその全長）が4m超の場合は、アース付きダクトレールを必ず使用してください。また、必ずD種接地工事を施してください。（連結ジョイナー以外のジョイナーやフィードインボックスにはアース端子があります。）

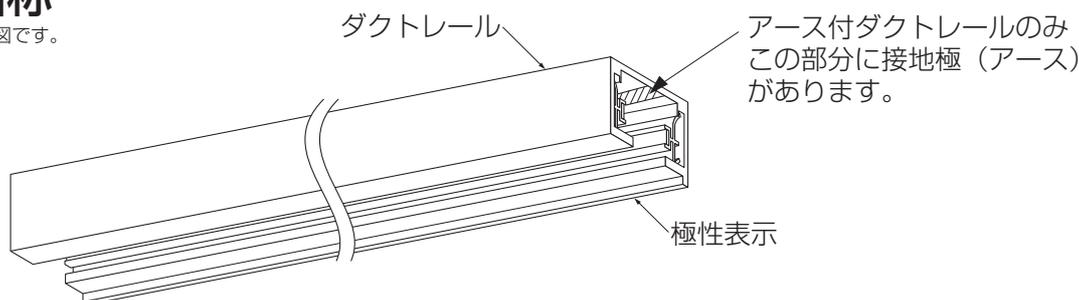
適合部品(別売)

名称	品番	
フィードインボックス	DP-00231W(白)・DP-00231S(グレー)・DP-00231K(黒)	
エンドキャップ	DP-00232W(白)・DP-00232S(グレー)・DP-00232K(黒)	
連結用ジョイナー (フィードイン端子なし)	DP-00233W(白)・DP-00233S(グレー)・DP-00233K(黒)	
L形ジョイナー (フィードイン端子付)	右用	DP-00234W(白)・DP-00234S(グレー)・DP-00234K(黒)
	左用	DP-00250W(白)・DP-00250S(グレー)・DP-00250K(黒)
T形ジョイナー (フィードイン端子付)	右用	DP-00235W(白)・DP-00235S(グレー)・DP-00235K(黒)
	左用	DP-00236W(白)・DP-00236S(グレー)・DP-00236K(黒)
+形ジョイナー (フィードイン端子付)	DP-00237W(白)・DP-00237S(グレー)・DP-00237K(黒)	
カップリング形ジョイナー (フィードイン端子付)	DP-00238W(白)・DP-00238S(グレー)・DP-00238K(黒)	
埋込用フレーム	3m用	DP-02603W(白)・DP-02603K(黒)
	2m用	DP-02602W(白)・DP-02602K(黒)
埋込用エンドキャップ	DP-00261W(白)・DP-00261K(黒)	
ダクトレールカバー	DP-00264W(白)・DP-00264S(グレー)・DP-00264K(黒)	
吊パイプ	DP-00313W(白)・DP-00313S(グレー)・DP-00313K(黒)	
ジョイントハンガー	DP-00283W(白)・DP-00283S(グレー)・DP-00283K(黒)	

※壁面・傾斜天井に取付けの場合、別売のダクトレールカバーを必ず使用してください。

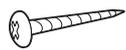
各部の名称

※下図は、簡略した図です。



施工説明

付属部品



木ネジ
(※1)

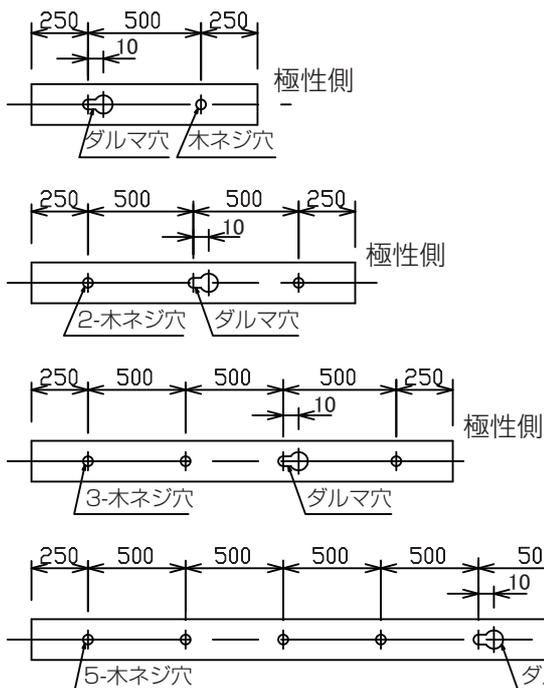
ダクトレール	全長	木ネジ付属本数
1m用	1000	2本
1.5m用	1500	3本
2m用	2000	4本
3m用	3000	6本

※1の部品数は、右表を参照してください。

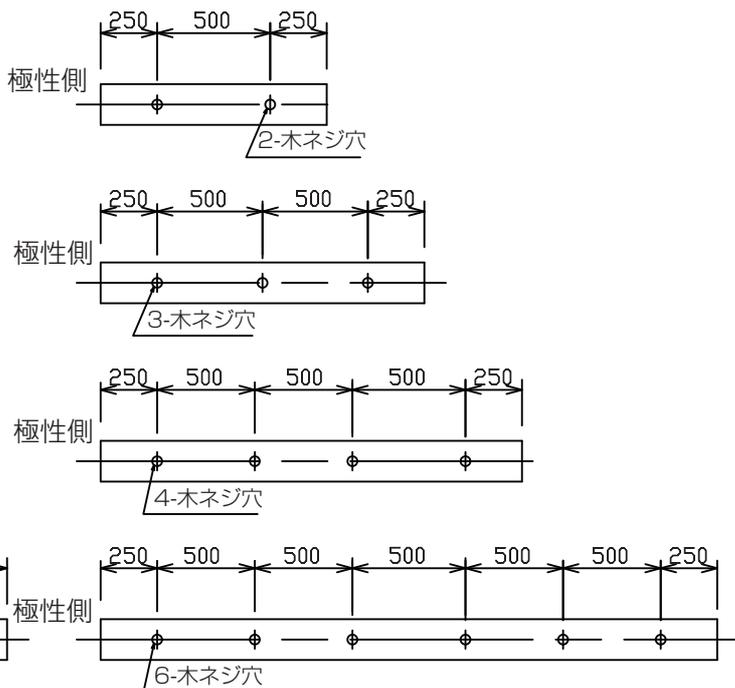
取付寸法

単位：mm

アースなしダクトレール

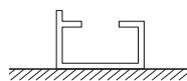


アースありダクトレール

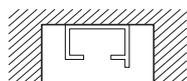


1 取付け前の注意事項について

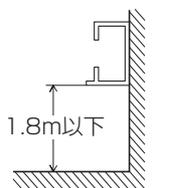
●施工不可な場所



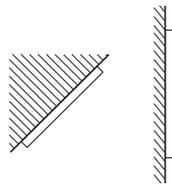
上向きに施工



掘込みの施工

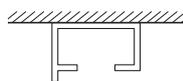


床面より1.8m以下に施工

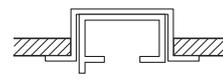


傾斜天井・壁面へ縦方向に施工

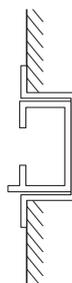
●施工可能な場所



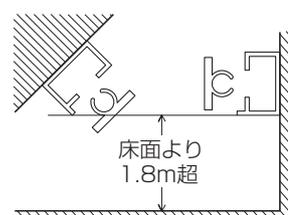
天井



埋込フレームでの施工
天井



埋込フレームでの施工
壁

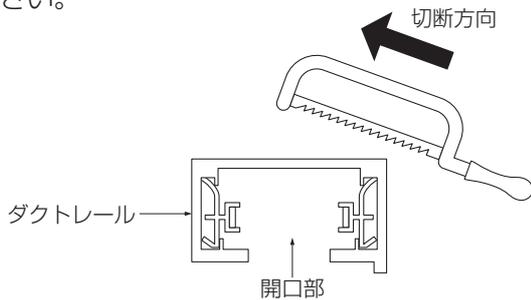


傾斜天井・壁面へ横方向に施工
※必ずダクトレールカバーを取付け、ホコリの侵入を防いでください。

●ダクトレールは弊社の器具と正しく組み合わせてご使用ください。

施工説明

- ダクトレールの切断は金のか(手のか)を使用し、開口部を下向きにして切断してください。その際、電動工具を使用しないでください。
- 切断部のカエリ、切りくず等はきれいに取り除いてください。

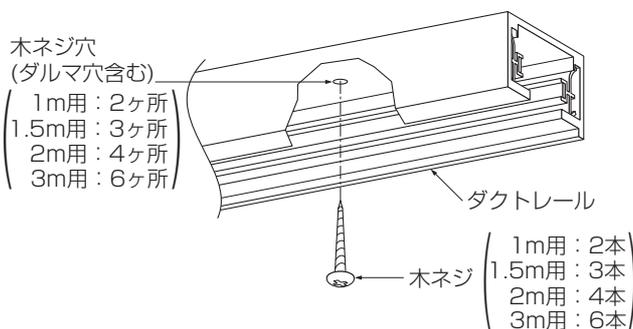


⚠ 警告

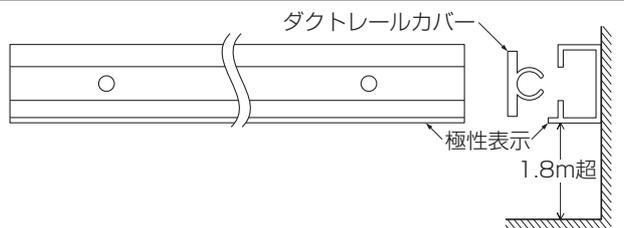
指定の施工以外での取付けはできません。火災・感電・落下の原因となります。

② ダクトレールを取付ける

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不十分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
 - ダクトレールを木ネジ(指定の本数)で取付面の補強材のある位置に取付けてください。
- ※ダクトレールの長さに応じて木ネジ穴の数異なります。必ず付属の木ネジで木ネジ穴全部を使用し、確実に取付けてください。



傾斜天井・壁面取付けの場合



- ※取付方向は横長付け専用です。
- ※必ず床面より1.8mを超えて施工してください。
- ※必ずダクトレールカバーを取付け、ホコリの侵入を防いでください。

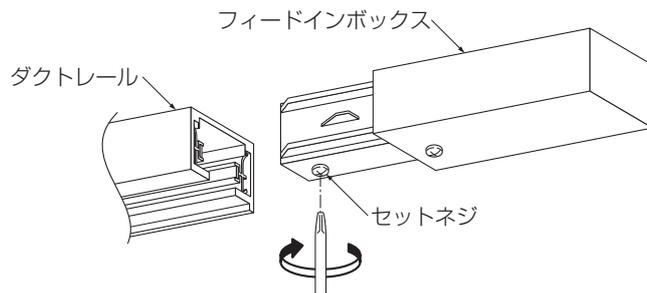
⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

③ 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

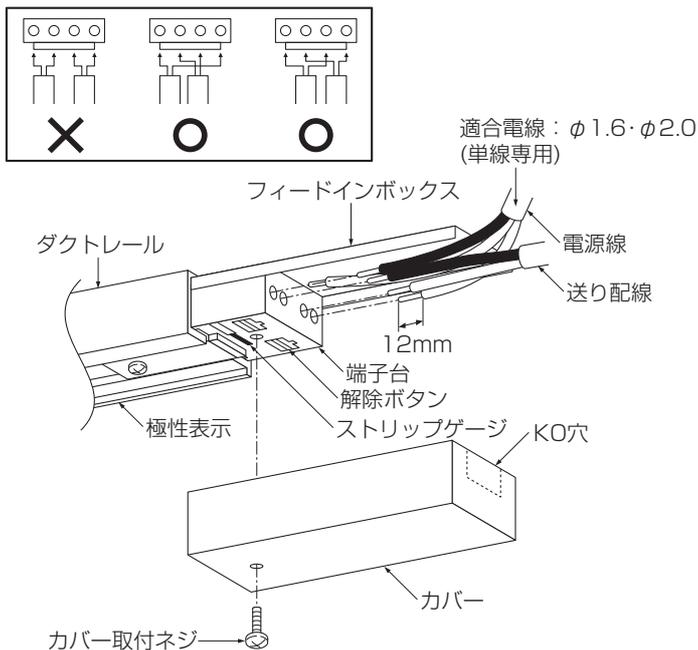
- フィードインボックスとダクトレールを接続し、セットネジで確実に締め付け固定してください。



⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

- カバー取付ネジを取外し、フィードインボックスからカバーを取外してください。
 - 電源線を端子台に適切、確実に差し込んでください。
- ※電源線をカバーの側面から通す場合、ペンチ等でカバーのKO穴をあけてください。
- ※アースが必要な場合は3心ケーブルを使用し、1心をアース端子に巻締め接続してください。
- カバーをフィードインボックスにセットし、カバー取付ネジで確実に締め付け固定してください。



⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

<電源線を取外す場合>

- ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引き抜いてください。

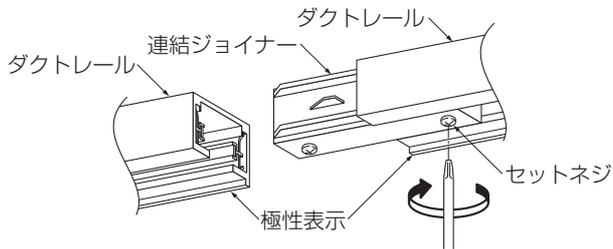
施工説明

④ 各種ジョイナーを接続する(作業前、必ず電源を切る)

<連結用ジョイナーの場合>

●連結ジョイナーとダクトレールを接続し、セットネジで確実に締め付け固定してください。

※ダクトレールは極性表示の方向を合わせてください。



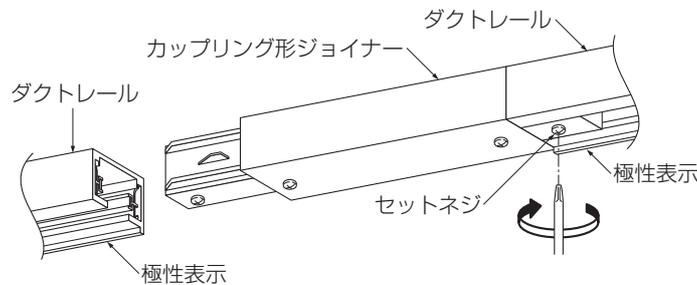
⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

<カップリング形ジョイナーの場合>

●カップリング形ジョイナーとダクトレールを接続し、セットネジで確実に締め付け固定してください。

※ダクトレールは極性表示の方向を合わせてください。

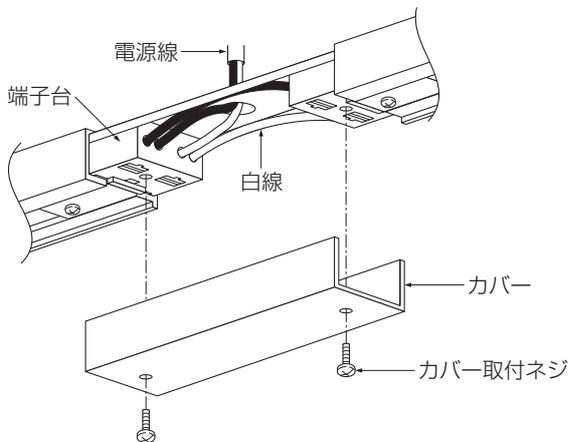


⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

●カップリング形ジョイナーから給電を行う場合、「③電源線を接続する」を参照し、電源線を接続してください。

※アースが必要な場合は3心ケーブルを使用し、1心をアース端子に巻締め接続してください。



⚠ 警告

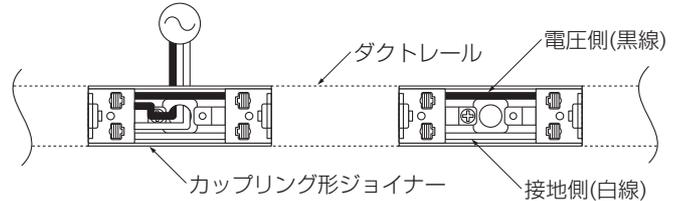
適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

<連結例(直線)>

※カップリング形ジョイナーの送り配線は極性〔接地側(白線)・電圧側(黒線)〕を合わせて接続してください。

※アースが必要な場合は3心ケーブルを使用し、1心をアース端子に巻締め接続してください。



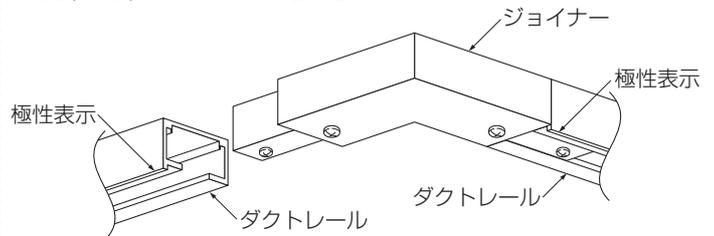
<L形・T形・+形ジョイナーの場合>

●L形・T形・+形ジョイナーとダクトレールを接続し、セットネジを確実に締め付け固定してください。

※ダクトレールは極性表示の方向を合わせてください。

※L形・T形ジョイナーには右用と左用があります。右用と左用の送り配線は極性〔接地側(白線)・電圧側(黒線)〕を合わせて接続してください。

※+形ジョイナーは向きによって極性が異なるので各ジョイナーと組み合わせる場合、極性〔接地側(白線)・電圧側(黒線)〕を合わせて接続してください。

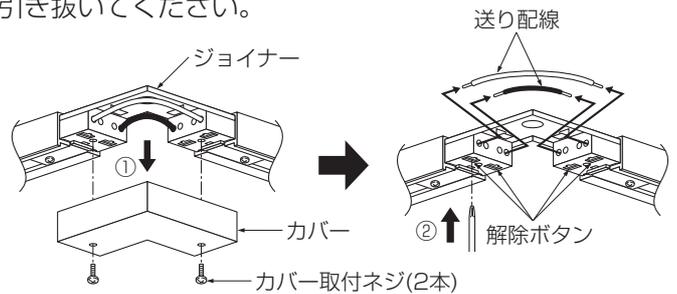


⚠ 警告

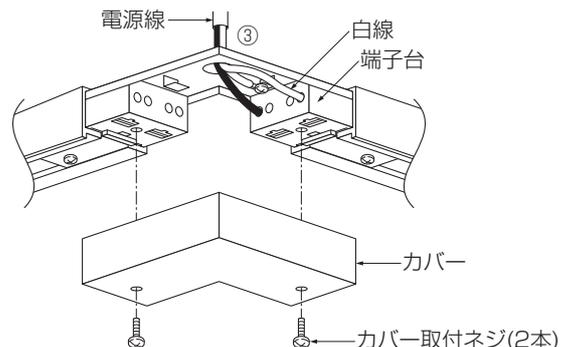
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

①L形・T形・+形ジョイナーから給電を行う場合は、カバー取付ネジ(2本)を取外し、L形・T形・+形ジョイナーからカバーを取外してください。

②ドライバー等で解除ボタンを押しながら、送り配線を引き抜いてください。



③「③電源線を接続する」を参照し、電源線を接続してください。



※アースが必要な場合は3心ケーブルを使用し、1心をアース端子に巻締め接続してください。

施工説明

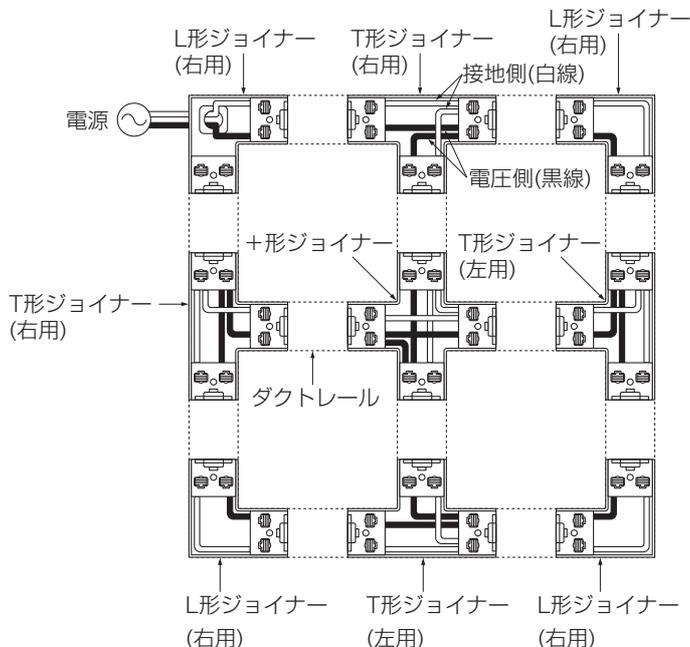
⚠ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

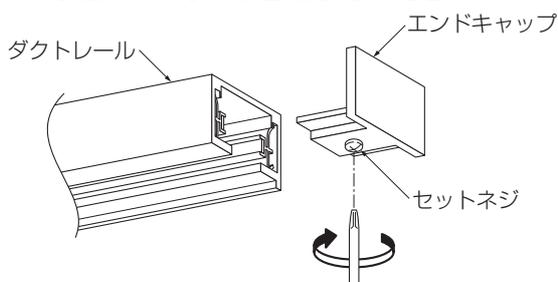
<連結例(田の字)>

※L形ジョイナーは、全て同じ右用を使用してください。
各ジョイナーの送り配線は極性〔接地側(白線)・電圧側(黒線)〕を合わせて接続してください。



⑤ エンドキャップを取付ける

●エンドキャップをダクトレール末端に差し込み、セットネジで確実に締め付け固定してください。



⚠ 警告

取付けが不完全な場合、火災・感電・落下の原因となります。

⑥ 埋込用フレームを使用する場合

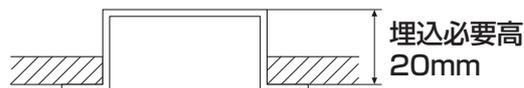
⑥-① 天井面を確認する

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。乾燥が不充分だと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。
- 埋込穴と埋込必要高を確認してください。



ダクトレール	A寸法
1m用	1113~1117
1.5m用	1613~1617
2m用	2113~2117
3m用	3113~3117

単位：mm



⚠ 警告

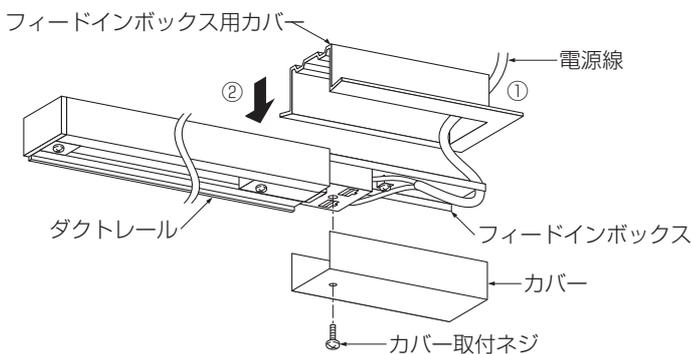
指定の施工以外での取付けはできません。火災・感電・落下の原因となります。

⑥-② 電源線を接続する(作業前、必ず電源を切る)

①フィードインボックス用カバーに電源線を通し、「③電源線を接続する」を参照し、電源線を接続してください。

※アースが必要な場合は3心ケーブルを使用し、1心をアース端子に巻締め接続してください。

②フィードインボックス用カバーをフィードインボックスにのせかけてください。



⚠ 警告

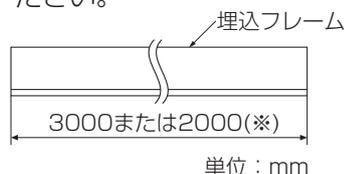
適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完全な場合、火災の原因となります。

定格以外の電圧では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⑥-③ 埋込用フレームを取付ける

●ダクトレール1m用・1.5m用の場合、金のご(手のこ)を使用し、埋込フレームを切断してください。その際、電動工具を使用しないでください。

※切断部のカエリ、切りくず等はきれいに取り除いてください。

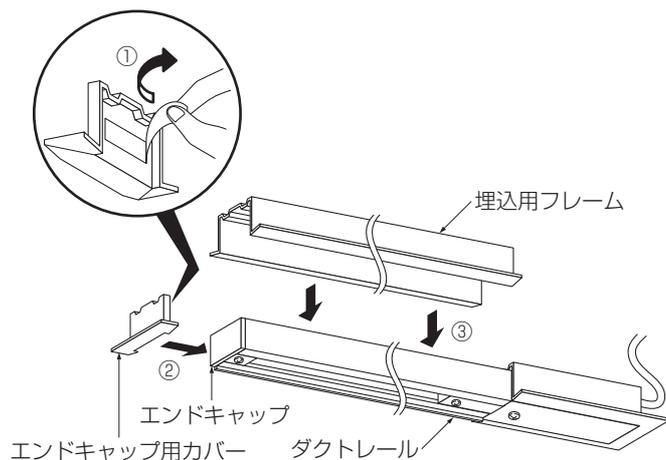


単位：mm

ダクトレール	埋込フレーム切断寸法(※)
1m用	1000
1.5m用	1500
2m用	2000

施工説明

- ①②エンドキャップ用カバー内側の両面テープをはがしてエンドキャップに貼り付けてください。
- ③埋込用フレームをダクトレールにのせかけてください。



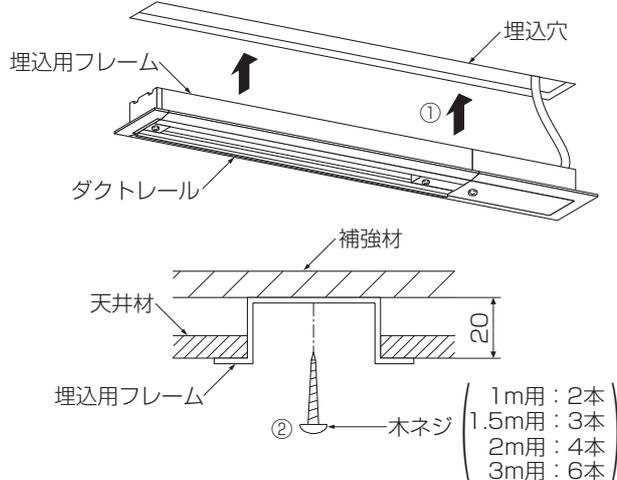
⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

⑥-④) ダクトレールを取付ける

①②埋込穴フレームをセットしたダクトレールを埋込穴に押し上げ、木ネジ(指定の本数)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。

※ダクトレールの長さに応じて木ネジ穴の数が異なります。必ず付属の木ネジで木ネジ穴全部を使用し、確実に取付けてください。



⚠ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が20mm以下の場合、落下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

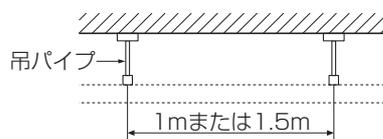
⑦) 吊パイプで取付ける場合

- ①②フランジ取付ネジをゆるめ、フランジを下げてください。
- ③取付座を木ネジ(2本)で天井面の補強材のある位置に取付けてください。
- ④⑤フランジを天井に押し上げ、フランジ取付ネジで確実に締め付け固定してください。
- ⑥吊パイプ先端のナット(1個)を取外してください。
- ⑦ジョイントハンガーを吊パイプにセットし、ナット(1個)で確実に締め付け固定してください。

※電源電線はパイプ内を通しダクトレール裏面に沿って配線し、フィードインボックス等の速結端子台へ結線してください。尚、パイプ内径はφ10mmです。

※残りの吊パイプ、ジョイントハンガーも同様に取付けてください。

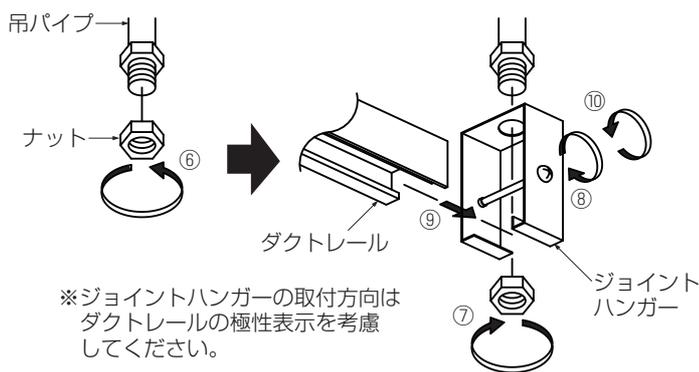
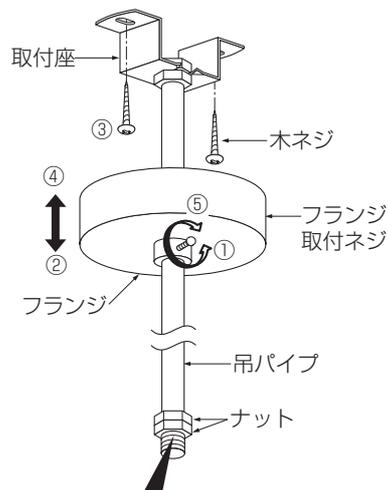
※吊パイプの支持間隔は、1mまたは1.5mにしてください。



⑧ジョイントハンガーのネジを緩めてください。

⑨⑩ダクトレールをジョイントハンガーにセットし、ジョイントハンガーのネジを締め付け固定してください。

※電源線との接続は本取説内の使用する部品の説明に従ってください。



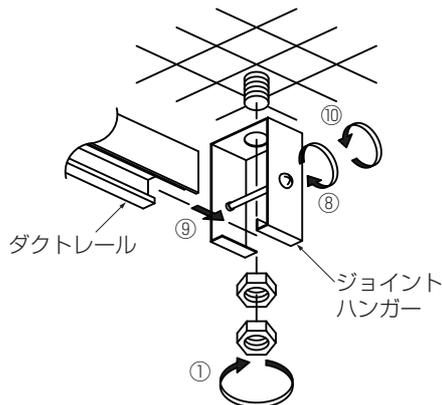
※ジョイントハンガーの取付方向はダクトレールの極性表示を考慮してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

⑧) ジョイントハンガーで取付ける場合

- 天井からボルトの寸法を確認してください。
出代:15~20mm、直径:φ8~φ13、ピッチ:1mまたは1.5m
- ①ジョイントハンガーをボルトにセットしてナット(2個)で締め付けて固定してください。
- ②上記⑧~⑩を参考に取付けてください。



施工説明

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

⑨ 照明器具(別売)を取付ける

- ダクトレールの取付方法により取付できる器具総重量は変わります。(下表を参照してください。)

天井面取付けの場合

取付方法	木ネジ取付け
取付ピッチ	取付ピッチ0.5m
取付可能総重量	1m当たり18kgまで

壁面取付けの場合

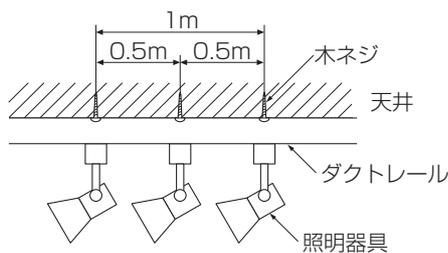
取付方法	木ネジ取付け
取付ピッチ	取付ピッチ0.5m
取付可能総重量	1m当たり10kgまで

吊下げの場合(ジョイントハンガーで取付け時を含む)

取付方法	吊下げ時	吊下げ時
取付ピッチ	吊下ピッチ1.0m	吊下ピッチ1.5m
取付可能総重量	1m当たり18kgまで	1m当たり10kgまで

- 照明器具は取扱説明書に従って、照明器具を取付けてください。

例)



⚠ 警告

総重量を超過するとダクトレールの落下・破損・変形の原因となります。

照明器具からの輻射熱を避けるために、連結パーツ(フィードインボックス、各種ジョイナー、エンドキャップ)から10cm以上離して照明器具を取付けてください。火災・感電・落下の原因となります。

取扱説明

お客様へ

- ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用に関して

【周囲の影響】

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
 - リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
 - トランシーバやラジコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。
- ※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。

【ご注意】

- 器具に殺虫剤等をかけないでください。変質・変色の原因となります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
※保証期間の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の間とします。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1. 明るく安全に使用するために6ヵ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

- ・正常に点灯しますか。
- ・取付面との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。

(2)清掃(安全のため、電源を切ってから行ってください。)

器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。

- ・汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。

2. 異常時の処置

異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談は **CSセンター (0570) 003-937(ナビダイヤル 全国共通)** へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。